

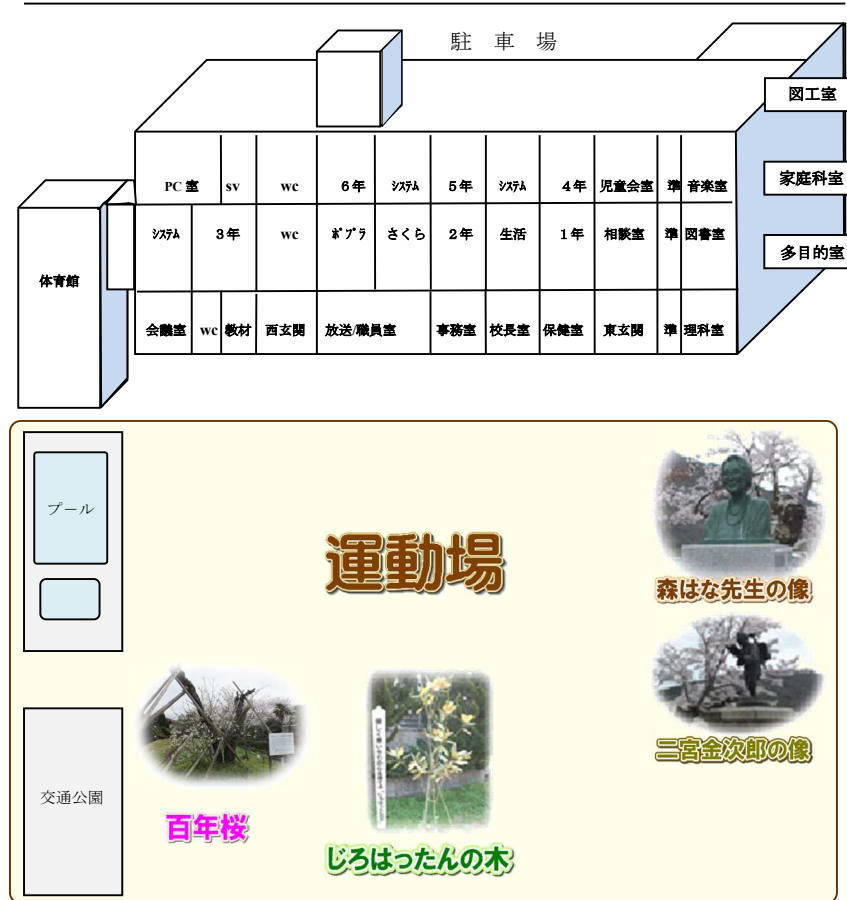


平成30年度

学校要覧



校地・校舎の状況



校時表と週行事

校 時	時 間	月	火	水	木	金
登校時間	7:50～8:00					
おはようタイム	8:10～8:35	ト ^リ ル	ト ^リ ル	読書	集会	体カアップ
1校時	8:35～9:20	○	○	○	○	○
2校時	9:30～10:15	○	○	○	○	○
のびのびタイム	10:15～10:35	○	○	○	○	○
3校時	10:35～11:20	○	○	○	○	○
4校時	11:30～12:15	○	○	○	○	○
給 食	12:15～12:50	○	○	○	○	○
昼休み	12:50～13:20	○	○	○	大蔵っ子 タイム	○
掃 除	13:20～13:35	○	○	○		○
5校時	13:40～14:25	○	○	○	○	○
6校時	14:35～15:20	2～6 年生	3～6 年生	一斉 下校	3～6 年生	4～6 年生
終わりの会	14:25～14:45 第1下校	1年生	1・2 年生	○	1～2 年生	1～3 年生
	15:20～15:40 第2下校	2～6 年生	3～6 年生		3～6 年生	4～6 年生
委員会・クラブ	14:55～15:40		委員会10 クラブ5		※	
下校時刻	第1下校15:00、第2下校15:50、 委員会は、5・6年生、クラブは、4～6年生 ※スタップアップは、希望者により各学年の終わりの会の後に実施 陸上・金管練習 16:50下校					

表中の○は、1～6年生

年間主要行事

4月	始業式 入学式 身体計測 聴力検査 視力検査 尿検査 眼科検診 家庭訪問 授業参観 PTA総会	10月	視力検査 耳鼻科検診 学校音楽祭 但馬小学生駅伝大会
5月	心電図 内科検診 なかよし遠足 避難訓練 市ジリレーカーニバル 自然学校	11月	社会見学 マラソン大会 こころの参観日 避難訓練 PTA教育講演会 バンドフェスティバル
6月	修学旅行 ささゆり忌 歯科検診 耳鼻科検診 授業参観 引渡訓練	12月	交通安全運動 期末懇談会 じろはったん集会 終業式
7月	福祉体験学習 地区別懇談会 期末懇談会 終業式	1月	始業式 身体計測 1.17メモリアル集会 避難訓練 スキー教室
8月	夏季休業日・親子奉仕作業	2月	学校評価 入学説明会 授業参観・学級懇談会
9月	始業式 秋季大運動会 市陸上大会	3月	6年生を送る会 3.11メモリアル集会 卒業式・修了式

地区別、世帯数・児童数等一覧表（平成30年4月1日現在）

	地区名	地区世帯数	児童数	家庭数	地区担当
1	寺 谷	78	7	4	石 坪
2	東 谷	140	22	17	松 下
3	平 野	390	36	27	西 山
4	土 田	200	13	9	岩 本
5	西土田	130	7	6	松 尾
6	宮 田	70	6	5	田 中
7	高 瀬	85	13	10	林
8	法道寺	68	8	5	坂本直
9	岡・芳賀野	77	12	7	奥 村
10	宮 内	41	14	8	清 水
11	高 田	125	11	10	吉 竹
	合 計	1404	149	108	

大蔵小学校校歌

作詞 岡本 秀一
作曲 田中 銀之助

一 手をとりあって 我が友と
きょうも楽しく くらすのだ
青空高く そびえたつ
石和の山の 雄々しさに
なんだか胸が 勇むよう

二 はげましあって まなびやで
強く明るく くらすのだ
四季折々の かげうけた
円山川の 清い瀬が
なんだか胸に 響くよう

朝来市立大蔵小学校

TEL 079-673-2800

FAX 079-673-2851

校区の概要

本校は、朝来市の北端に位置し、国道9号線・円山川右岸道路・J R山陰本線が平行して走っており、山陰路の要衝地となっている。

和田山駅以北の近隣地域では、市営住宅・アパート等が増加し、若年層の居住者が多く、核家族化現象が進み、鍵っ子が増えている。反面、県道に沿った地域では、三世代家族が多く、過疎化や高齢化が進み、児童数も減少傾向にある。

地場産業の中心はパネ工場で、現在9つの事業所でパネが生産され、国内はもとより海外にも輸出されている。パネの軍事工場が疎開して操業したのが始まりで、戦後スプリングの生産が定着し、今日の盛況に至る。

校訓である「強く、明るく、のびのびと」をもとに、145年の歴史と伝統をもつ本校は、古くから多くの偉大な人物を生み出している。昔から大蔵地区は「教育村」と言われ、地域の教育に対する理解と協力は並なみならぬものがあり、その伝統が今日まで受け継がれている。

沿革の概要

明治6年8月 高瀬村見明庵を借りて学校創立（児童数20余名）
明治10年 宮田村法泉寺に移転
明治12年 現在地（向野）に5間×7間2階建鼓楼付き校舎建築
明治14年5月 従来の宮田小学校を三宣小学校と改称

平野、岡、朝日を支校に
大蔵尋常小学校と改称（修業年限4年）
高田浄安寺を学舎として大蔵高等小学校を創立
高田尋常高等小学校を併置、大蔵尋常高等小学校と改称
国民学校令施行により、大蔵国民学校と改称
新学制施行に伴い大蔵小学校となる大蔵中学校開校
町村合併により朝来郡和田山町立大蔵小学校と改称
プール完成
創立100周年記念事業実施（記念誌編集、希望像除幕）
校舎竣工式（記念誌発行、各種記念行事実施）
校訓制定「強く 明るく のびのびと」
体育館竣工 7月 プール改修更衣室移築
交通公園完成（二代目）
森はな先生句碑除幕式に6年生「じろはったん」披露
阪神・淡路大震災のため阪神間より5名の児童が仮入学
県小中学校書写コンクール学校賞受賞
総合的な学習の時間の実施、完全学校週5日制の実施
県指定「基礎・基本の確実な習得を図る実践研究事業」
県指定「基礎・基本の確実な習得を図る実践研究発表会」
朝来郡4町合併により「朝来市立大蔵小学校」に改称
ハンドボール全国大会出場
県ハンドボール大会男子優勝 女子準優勝
県ハンドボール大会男子優勝 女子準優勝
ハンドボール西日本大会 出場
金管バンド部 西日本大会出場 神戸文化ホールで演奏
書写コンクール学校賞受賞
県ハンドボール準優勝 10月県ハンドボール準優勝
但馬ハートふるさとフェスティバルにて「歌物語じろはったん」発表

11月 夢教室（なでしこジャパン選手来校）但馬初開催
平成21年2月 日本ジュニア室内陸上大会（男子100×4）第3位
平成21年10月 兵庫県小学校体育部会総会並びに研究大会開催
平成22年11月 学校体育優良校として表彰される
平成23年4月 東日本大震災（宮城県山元町）へ泰山木の葉書を送る
平成23年9月 地震補強大規模改修工事完了
平成24年3月 校樹「百年桜」移植
平成24年4月 校樹「百年桜」記念式典
平成25年11月 ICTの効果的な活用研究発表会
平成26年4月 ユニバーサル化授業推進校指定
平成27年6月 県小学校音楽研究大会発表「歌物語 じろはったん」
平成27年7月 市原悦子氏朗読会にて「歌物語 じろはったん」を披露
平成27年10月 第49代校長故齋賀氏から「森はな先生之像」の寄贈
大蔵地域自治協議会からの台座と周辺整備の寄贈
文部科学省指定研究「授業のユニバーサルデザイン化推進モデル事業」県研究発表大会開催

平成27年10月 モデル事業」県研究発表大会開催
平成29年9月 屋内運動場大規模改修工事完了
平成29年12月 大蔵地区区長会からグランドピアノの寄贈
平成30年1月 和田茂樹氏から油彩絵画「白い機関車」の寄贈

学校経営方針

- 校訓 「強く 明るく のびのびと」
- 教育目標 「夢や志をもって、自立して未来に挑戦する児童の育成」
「強く 明るく のびのびと」の校訓を校是として、夢や志を持ってたくましく生き抜いていき、将来国際社会の一員として様々な分野で活躍をして、次代をつなぐことのできる児童を育成する。

めざす子ども像

強 く : 夢や志の実現に向け、創造性やチャレンジ精神を持って、主体的に学び、仲間とのやりとりを通して学びを深め、自己の思いや考えをしっかりと表現することのできる子。

明 る く : きまりを守り、元気に活動しようとする子。
支えあい、協力しあい、共に伸びようとする子。

のびのびと : 思いやりや寛容な心を持ち、自他のいのちを大切にできる子。

めざす教師像

- 実践的指導力を有し、誇りを持って指導にあたる教師。
- 一人一人の児童としっかりと向き合い、子どもたちの夢や目標の実現のために情熱をもってかかわる教師。
- ワーク・ライフバランスを保ち、家庭、地域、職業人として自己有用感をもって活躍する教師。

めざす学校像

- 児童、保護者、地域、教師が誇りとする学校。
- 児童と教師が、健康で笑顔あふれる学校。
- あいさつや歌声の響く学校。
- 学校、家庭、地域が一体となり、子どもにかかわる、社会に開かれた学校。

3 指導の重点

- 学習指導
 - 「生きる力」の基盤となる確かな学力の向上。
 - 主体的・対話的で深い学びをめざし、判断力や創造力、活用力、コミュニケーション能力を培う。
 - 授業のユニバーサルデザイン化により、どの子にとってもわかりやすい授業づくりや学びの場としての環境を整える。
- 生徒指導
 - いじめの積極的な認知と未然防止、早期発見、早期対応における組織的対応の充実を図る。
 - 不登校の予防や支援の充実を図る。
 - 豊かな人間性と規範意識の定着を図り、誰もが安心して学び、生活のできる集団づくりを図る。
- キャリア教育
 - 社会的自立に必要な態度や能力を育てる。
 - キャリアノートやキャリア教育指導資料等の積極的な活用を行う。
 - キャリア形成にかかる体験活動及び事前・事後指導の充実を図る。
 - 自己の将来像を描き、学ぶことや働くことの意義・役割等を理解させ、キャリアプランニング能力を育成する。
- 特別支援教育
 - 一人一人の教育的ニーズを把握して、きめ細かく適切な教育支援を充実させる。
 - 関係機関との連携による組織的支援を行う。
- 特別活動
 - 児童の自治能力を高め、自発的に最後まで活動し抜く力を育成する。
- 人権教育
 - 「じろはったん」の精神を意識して、生活の中で実践していける力の育成を図る。
 - いじめ、インターネットによる人権侵害等、今日的な人権課題に対する理解の促進を図る。
- 図書館教育
 - 読書の機会を増やし、家庭と連携した読書活動の充実を図る。
- 総合的な学習の時間
 - 「ふるさと意識の醸成」を図り、郷土を誇り次代を担う人材の育成。
- 防災教育
 - 震災の教訓を生かし、「命を守る」防災・減災教育の推進。
- 道徳教育
 - 多様な考えにふれ、自己の考えを深める「対話」による道徳の授業の推進を図る。
 - 家庭・地域への道徳の授業公開の推進を図る。
- 情報教育
 - 急激な情報化社会に対応する力を家庭と連携して推進。
- 体育・スポーツ・文化活動
 - 体力・集中力を高め、心身ともに健康で、進んで運動を楽しむ力の育成。
- 健康・安全・食育教育
 - 自分の体を知り、健康に過ごす態度の育成。
- 国際理解教育
 - 将来国際社会の一員として様々な分野で活躍できる人材の育成。
- 福祉教育
 - 変化の激しい社会の中、「みんなの幸せ」を意識させる福祉教育の推進。
- 環境教育
 - 体験活動を通して、環境を大切にする意欲や態度を育成。
- 教職員の資質と実践的指導力の向上
 - 教師としての強い信念と倫理観をそなえ、愛情、情熱を持って子どもと向き合い、共に学び続ける職員組織の構築。

教職員の状況

No.	氏 名	担 当 等	主な校務分掌
1	細 見 浩 史	校 長	学 校 経 営
2	佐 竹 美保子	教 頭	総 務
3	石 坪 典 子	1 年	図書・園小連携
4	岩 本 ちかげ	2 年	美化・奉仕の行事
5	奥 村 彩 夏	3 年	環境・体験教育
6	清 水 し の ぶ	4 年	情報・福祉教育
7	西 山 未来人	5 年	体育的行事・生活指導
8	松 下 茂 雄	6 年	外国語活動・児童会
9	坂 本 直 美	ポ プ ラ 学 級	研修・特別支援
10	松 尾 一	さくら学 級	道徳・特別支援
11	吉 竹 亜里沙	児 童 支 援	人権・図画工作
12	田 中 正 栄	専 科	文化的行事・金管指導
13	林 真奈美	保 健	保健指導・食育
14	田 村 江梨子	主 査	学校事務全般
15	小 山 由起子	育 児 休 業	
16	福 本 葉 子	新 学 習	重点的支援
17	西 村 玲 子	新 学 習	兵庫型教科担任制
18	谷 垣 令 子	学びのサポーター	1・2 年 生
19	益 田 清 香	学びのサポーター	特別支援学級
20	坂 本 亜友美	学びのサポーター	4 年 生
21	リー ジョン	A L T	外国語活動支援
22	ステイブン バーカー	A L T	外国語活動支援
23	小 林 二三江	校 務 員	校 務 全 般
24	越 中 シヅエ	校 務 員	校 務 全 般
25	大 槻 かおり	通 級 指 導 員	
26	吉 井 和 子	スクールカウンセラー	

児童の状況（H30.4.1現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	ポプラ学級	さくら学級	合計
男	11	15	15	10		9		1	75
女	7	14	7(2)	9(1)	20(1)	13	4		74
計	18	29	22(2)	19(1)	34(2)	22	4	1	149